

あいみ富有の里

平成22年 10月 1日発行
発行元
あいみ富有の里地域振興協議会
編集委員会
問い合わせ先 64-3504



～お知らせ版 第26号～

◇とことん「えぶろん」で語る会



8月28日(土) 17時から、とことん「えぶろん」で語る会を開催しました。

当日は、18名の参加者があり地域の若い方々が自由に意見を出し合い、集落を超えたきずなを深める好機となりました。

また、語る会終了後にスタッフを交え懇親会を行い親睦を深めました。

なお、焼きそばを作っていたいただいた、市山有志の「のこの谷の会」の皆さん、ご協力ありがとうございました。

担当：地域づくり部

◇22年度あいみ富有の里敬老会



9月20日(月) 22年度あいみ富有の里敬老会を行いました。
敬老会該当の方は、260名おられ、約百名の方に参加して頂き短い時間ですが、賑やかに、和気あいあいと楽しんで頂けたのではと、前日より、準備を行いました、スタッフ一同喜んでます。
参加された方も、参加されなかった方も、いつまでも、お元気にお過ごしくださる様、願っております。(担当：ふれあい部)



◇評議員会開催される

8月25日(水)平成22年度第2回評議員会が開催されました。
評議員会では、平成22年度本予算(案)及びえぶろん会計予算(案)が審議され了承されました。
また、平成23年度町政に対する要望の取り扱い、地域振興拠点施設整備事業及びバスフォーラムinあいみについて協議されました。

◇第9回富有塾

7月19日(祝)いこい荘で梅原弘誓さんによる小松谷盆踊りの歴史と踊りを教えていただきました。(担当:総務企画部)



◇盆踊&ふれあいフェスティバル



8月15日(日)「いこい荘広場」で手間山振興協議会と共同で、地域に伝わる盆踊りを踊り、ビンゴゲームやかき氷で涼をとり、夏の夜のひと時を過ごしました。(担当:生涯学習部)

富 有 の 風

小松庄の一考

古代末からこの辺りでは、タタラによる製鉄産業が盛んで製鉄の村を守る為の山城(1kmの規模を持つ村城)が、朝鍋、大谷、宮谷と三つの城が集中している。

最盛期には四ヶ寺が維持できる程の人口と富の集中、そして厚い信仰心があったようで城内には七ヶ所に経塚(後世に仏教の教えが絶えない様に経文を容器に入れ埋めた塚)がある。

行政の中心(居館)は平安時代には朝鍋に在ったが、鎌倉時代になって当時の最新の築城技術を結集して小松城が普請・構築される。(Z)



行 事 案 内

◎青空市

日時:10月10日、24日15:00~17:00

場所:えぶろん

◎就将公民館交流事業(サツマイモの収穫祭)

日時:10月9日(土)9:30~

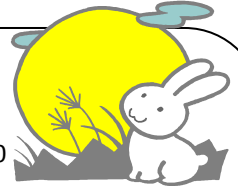
場所:池野(会見第二小学校前の畑)

◎えぶろん芝生植え作業

日時:10月17日(日)13:30~17:00

◎えぶろん講習会(栗のロールケーキ)

日時:10月19日(火)14:00~



<事務局員の異動>

8月1日付けで設立準備会当時から賀野地区を担当していた「石賀主幹」が法勝寺庁舎建設課に異動になりました。長い間大変お世話になりました。

なお、後任には9月1日から中井義宏さん(御内谷)を採用しました。週3日担当してもらうことになりました。